



『この町で生きてゆく』を支える

ハレノヒ通信

1月
2028

院長コラム

あけましておめでとうございます。

新しい年を迎え、あらためて「今年もよろしくお祈いします」と挨拶が交わること自体が、ありがたいことだと感じています。

年齢を重ね、病気を抱えながら暮らしていると、何かが「良くなる」よりも、大きな問題なく一日を終えられることが、何よりの目標になることがあります。在宅医療の現場で私たちが目指しているのは、病気だけを見る医療ではなく、その人の生活が破綻しないよう支える医療です。

自宅で過ごせているか、食事や睡眠のリズムが保たれているか不安や困りごとを、誰かに相談できているか・・こうした小さな変化に気づき、大きな問題になる前に関われることが、在宅医療の大切な役割だと考えています。

「茶屋町ハレノヒ」という名前には、特別な出来事がなくても、生活がいつも通り回っている一日を、大切にしたいという思いを込めました。

通院が難しくなったとき、退院後の生活に不安を感じたとき、介護や医療のことで迷いが生じたとき、早めに声をかけ合える関係があることが、結果として、ご本人にもご家族にも、そして支える側にとっても、負担を軽くしてくれます。

ハレノヒは、医療が前に出すぎず、けれど、必要なときには確実に手を差し伸べられる場所でありたい。

今年も、地域の皆さんと多職種がつながりながら、「無事に一日を終えられる暮らし」を支えていきたいと思ひます。本年も、どうぞよろしくお祈いいたします。



茶屋町ハレノヒ

茶屋町ハレノヒの建設工事は、順調に進んでいます。

現在は、コンクリートの基礎工事が完了し、足場が組まれ、2階建て全体の大きさがわかる段階になりました。

これまで図面の中にあつた建物が、実際の「かたち」として立ち上がり始めています。

現地に立つと、「ここが1階の居場所になるんだな」

「この上に外来や対話の場ができるんだな」と、私たち自身も少しずつ実感が湧いてきています。

ハレノヒは、

1階が地域の方が立ち寄れる場所、

2階が医療や対話の場になる予定です。



お知らせ 年始のご挨拶・ホームページについて


新年、あけましておめでとうございます。
今年も「この町で生きてゆく」を支えるために、スタッフ一同取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

茶屋町在宅診療所のホームページがこの度リニューアルしました！
ぜひチェックしてみてください。



暮らしシェア帖

お正月に余りがちなお餅。簡単にできるアレンジをご紹介します。

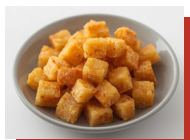
揚げ餅あられ 



～材料～
お餅 好きなだけ
サラダ油 適量
アジシオ 適量

～作り方～

- ① お餅を1センチ角に切る
(タッパーに入れて蓋をせず1～2日陰干ししておく)
- ② 熱したサラダ油に①を入れて、低温でゆっくり揚げる
- ③ お餅が薄茶色になったら上げてアジシオを振って出来上がり



わがや自慢

Nさん家のレイちゃん ♀

人見知りのシンガプーラのレイちゃん。
この日はご挨拶にきてくれました。



このコーナーで我が家の自慢を募集中。
ペット、趣味、景色など何でも自慢して下さい。
訪問の際に診療アシスタントに気軽にお声かけ下さい。

スタッフつれづれ

診療アシスタント(PA) 近藤です。

医師と同行している際、安全運転を心がけています。診療アシスタントとして、その場で患者さまのために出来ることを考えながら仕事を頑張っています。

ご自宅に退院された患者さんが、日常のことや、ご自身の自慢話を楽しそうに聞かせて下さる時の顔をみた時にやりがいを感じます。

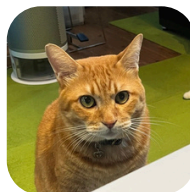
趣味は旅行と
ショッピングです



編集後記

新しい年がはじまりました。
今年も、患者さんとご家族の「いつもの暮らし」に寄り添える存在でありたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

インスタに出演中。
チェックしてね！



@TORA9_9CHAYAMACHI

茶屋町在宅診療所

〒710-1101
倉敷市茶屋町360番地12
TEL：086-429-0003
FAX：086-429-1133